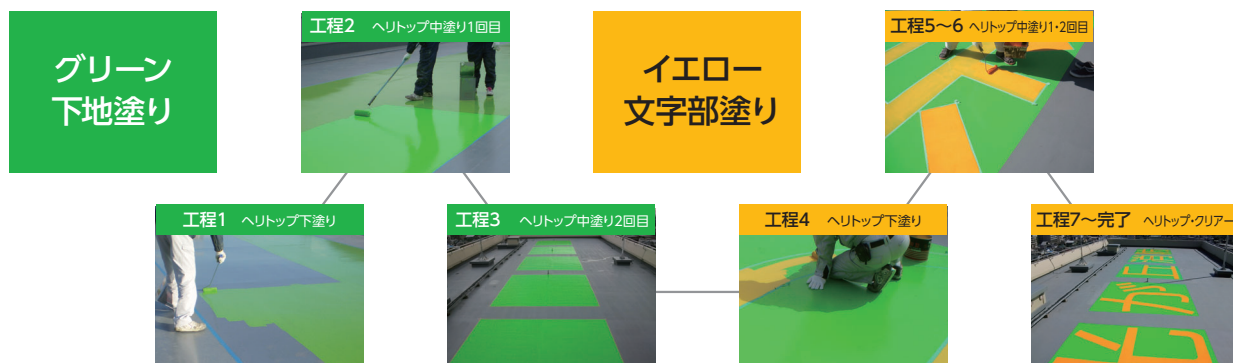


■ 施工工程 (HT-1工法の場合)



■ 使用材料一覧

品名	塗料種類	色	入目	配合比※ (主剤:硬化剤)
層間プライマー-J	既存ウレタン下地用 2成分形ウレタン樹脂プライマー	—	主剤 6kg/缶 硬化剤 6kg/缶	1 : 1
層間プライマー-E	既存ウレタン下地用 1成分形ウレタン樹脂プライマー (TXフリー)	—	14kg/缶	—
エクセルトップ	2成分形ハルスタイプ アクリルウレタン樹脂トップコート	No.12 グレー No.70 ライトグレー No.44 SPグリーン No.15 グリーン	主剤 6kg/缶 硬化剤 8kg/缶	3 : 4
SQトップ・ゼロ	2成分形 アクリルウレタン樹脂トップコート (弱溶剤系) 速乾タイプ	No.12 グレー No.70 ライトグレー No.44 SPグリーン	主剤 6kg/缶 硬化剤 9kg/缶	2 : 3
ヘリトップ下塗り	2成分形 アクリルウレタン樹脂塗料	イエローまたはグリーン	主剤 6kg/缶 硬化剤 9kg/缶	2 : 3
ヘリトップ中塗り (グリーン、イエロー)	2成分形 アクリルウレタン樹脂蛍光塗料	イエローまたはグリーン	主剤 3.2kg/缶 硬化剤 12.8kg/缶 主剤 0.8kg/缶 硬化剤 3.2kg/缶	1 : 4
ヘリトップ・クリアー	2成分形 アクリルシリコン樹脂塗料	無色~淡黄色	主剤 6kg/缶 硬化剤 9kg/缶	2 : 3

※重量比

注意事項

- ① 次の場合は塗装出来ません。
 - ・降雨・降雪・強風時、または予想される場合
 - ・被塗物や塗装場所の気温が5℃以下の場合、または湿度が85%以上の場合
 - ・被塗物が濡れている、錆・油等の異物が付着している場合
- ② 調合割合は厳守してください。
- ③ 塗料は均一になるように機械攪拌を行ってください。
- ④ 過度の希釈は、乾燥の遅れ、たるみを生じますので十分注意してください。
- ⑤ 硬化剤は水分、湿気で変質しますので、保管場所に注意するとともに、開缶後は全量使いきるようにしてください。
- ⑥ 塗装間隔が、所定時間を越えた場合、付着不良を生じることがありますので、ご注意ください。
- ⑦ 塗装終了後は直ちに施工器具を洗浄してください。
- ⑧ 塗装時、塗料取扱いは換気を十分に行い、火気厳禁としてください。
- ⑨ 取扱いは慎重に行い、製品ラベルやSDSの注意事項に従ってください。

免責事項：シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料・接着面・現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものではありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。特に、施工、施工管理及び施工に関する報告書の作成はユーザーの責任において行うものであることにご留意ください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のプロダクトデータシート及び実施する施工方法についての施工要領の最新版をご参照ください。プロダクトデータシート及び実施する施工方法についての施工要領の最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。

2023年4月1日よりシーカグループの株式会社ダイフレックスは日本シーカ株式会社に統合され、新たにシーカ・ジャパン株式会社としてスタートいたしました。

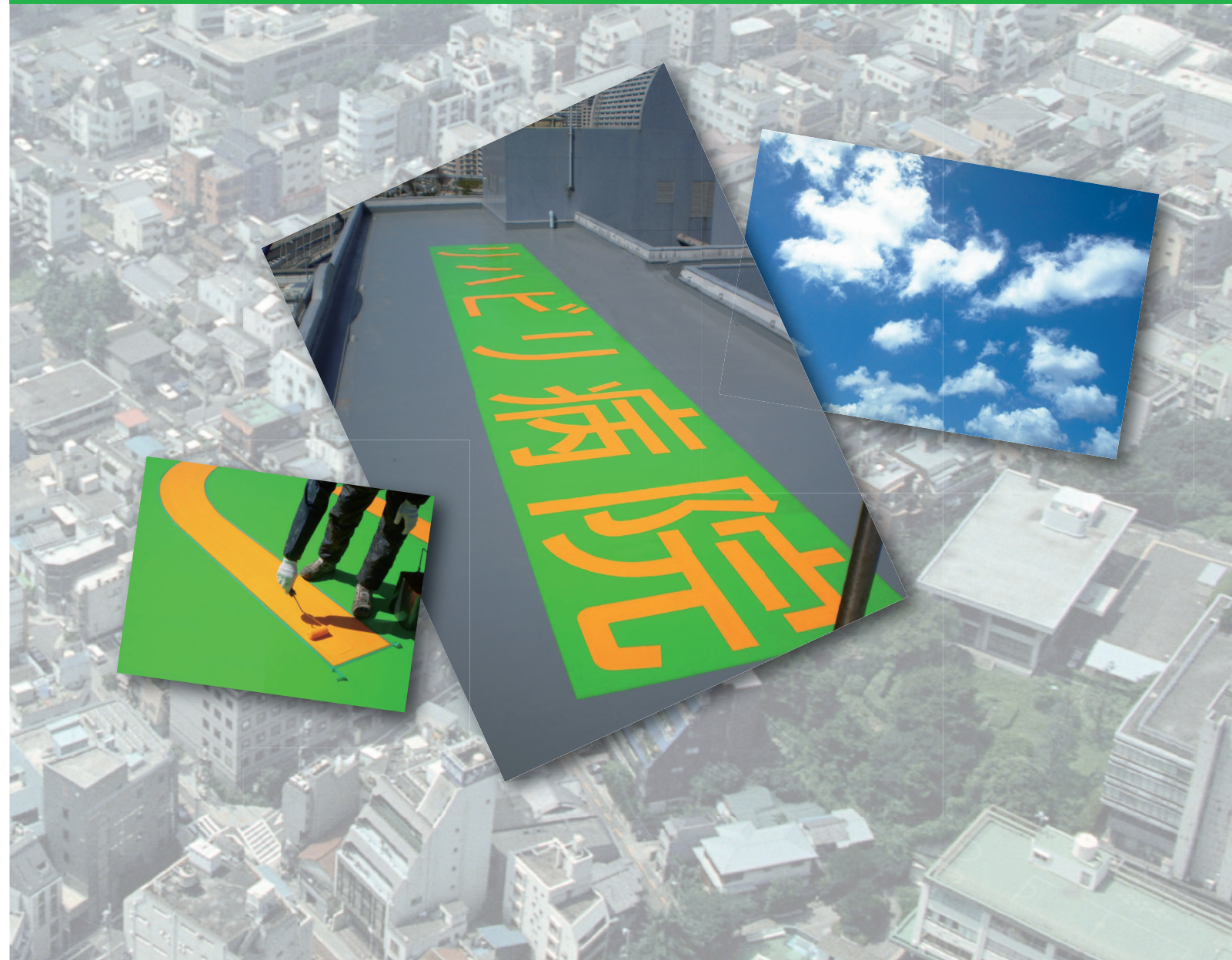
製品・工法に関するお問い合わせはホームページのブランドサイト <https://www.dyflex.co.jp/bousui/>にてご確認のうえ各地域のオフィスまでお問い合わせ申し上げます。

2024年1月版
(24.1月現在) 24.01 SJ

ウレタン塗膜防水
下地対応

災害用ランドマーク表示
ヘリサイン用蛍光塗料

ヘリトップ





ウレタン塗膜防水
下地対応

災害用ランドマーク表示
ヘリサイン用蛍光塗料

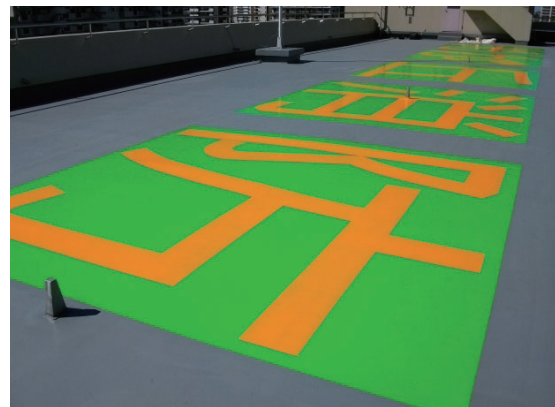
ヘリトップ

近年、大災害に備えた防災意識の高まりとともに、蛍光色の持つ機能性が注目され、防災に役立てようという動きが一段と高まっています。

ヘリサイン用蛍光塗料ヘリトップは、災害時用ランドマーク表示（ヘリサイン）等の用途で、学校・病院等の公共施設で採用されています。

特長

- 1 災害時に上空から容易に判別できます。
- 2 夜明け・夕暮れ・霧天・雨天・曇天・スモッグ・煙・粉じん等で視界状況の悪い時でも見えやすい塗料です。
- 3 反射型と比較して、夜間ライトがあたらない暗部においても視認性が確保できます。
- 4 ウレタン塗膜防水との相性がよく、フィルムタイプと比較して剥離することが極めて少なく強固に一体化します。



日没時における一般トップコートとの視認性比較



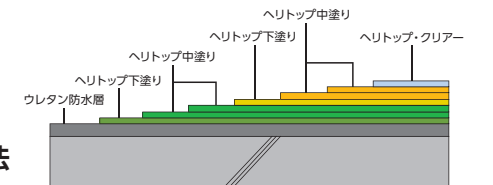
対象下地（当社ウレタン塗膜防水）

手塗りウレタン※1 (72hr)
手塗りウレタン※1 + トップコート※2 (24hr)

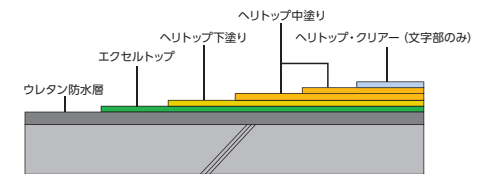
- ※1 手塗りウレタンはDSカラー・ゼロ、エバーコートZero-1 S、エバーコートZero-1 Hとします。
- ※2 トップコートはエクセルトップ、SQトップ・ゼロのグレー色またはグリーン色とする。
- ・（ ）内は次工程までの塗装間隔。
- ・下地がシート防水・折板・コンクリートに使用する場合は、別途ご相談ください。

構成

HT-1工法



HT-2工法



■ヘリトップ下地&文字仕様（下地と文字共に蛍光塗料）

HT-1工法

工程		使用材料	色相	希釈率	塗布量	塗装間隔
1	グリーン 下地塗り	ヘリトップ下塗り	グリーン	無希釈	0.13 kg/m ²	24 ~72hr
2		ヘリトップ中塗り	グリーン	USキヤク剤10%以内	0.15 kg/m ²	24 ~48hr
3		ヘリトップ中塗り	グリーン	USキヤク剤10%以内	0.15 kg/m ²	24 ~48hr
4	イエロー 文字部塗り	ヘリトップ下塗り	イエロー	無希釈	0.13 kg/m ²	24 ~48hr
5		ヘリトップ中塗り	イエロー	USキヤク剤10%以内	0.15 kg/m ²	24 ~48hr
6		ヘリトップ中塗り	イエロー	USキヤク剤10%以内	0.15 kg/m ²	24 ~48hr
7		ヘリトップ・クリアー	—	無希釈	0.13 kg/m ²	72hr以上で開放のこと

・東京消防庁に準拠した仕様になります。

■エクセルトップ下地&ヘリトップ文字仕様（文字のみ蛍光塗料）

HT-2工法

工程		使用材料	色相	希釈率	塗布量	塗装間隔
1	下地塗り	層間プライマー※1	—	無希釈	0.1~0.2kg/m ²	0.5 ~2hr
2		エクセルトップ	各色	無希釈	0.2 kg/m ²	24hr
3	イエロー 文字部塗り	ヘリトップ下塗り	イエロー	無希釈	0.13 kg/m ²	24 ~48hr
4		ヘリトップ中塗り	イエロー	USキヤク剤10%以内	0.15 kg/m ²	24 ~48hr
5		ヘリトップ中塗り	イエロー	USキヤク剤10%以内	0.15 kg/m ²	24 ~48hr
6		ヘリトップ・クリアー※2	—	無希釈	0.13 kg/m ²	72hr以上で開放のこと

※1 防水層の改修が伴う場合は層間プライマーは必要ありません。

※2 文字部のみ塗布します。

- ・上記塗装間隔は、23℃環境下における時間です。23℃以外の環境下では上記塗装間隔と異なる場合があります。
- ・施工器具は、中毛ローラーまたは刷毛を使用してください。
- ・対象下地がグレー色以外の場合、下塗り1回では隠蔽せず増し塗りを必要とする場合があります。
- ・HT-2工法で、文字のみを施工する場合、3の工程を2回施工した後、4以降の工程を行ってください。
- ・施工上の注意点は、次頁の「注意事項」を参照してください。
- ・文字の標準規格は、一文字あたり4m×4m程度とし、文字間隔は1m程度、文字の線の太さは30cm程度とされています。